

議 長 これより、認定第1号平成29年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について、担当課長の細部説明を求めます。説明の前に各担当課長に申し上げます。この本会議では、款・項ごとに簡潔にわかりやすく説明してください。それでは、政策推進課長、よろしくお願いします。

政策推進課長 それでは、初めに18ページでございます。実質収支に関する調書について御説明をさせていただきます。1、歳入総額45億7,797万2,215円。2、歳出総額42億7,991万8,938円。3、歳入歳出差引額2億9,805万3,277円。4、翌年度へ繰り越すべき財源としまして、繰越明許費繰越額1,286万2,110円。5、実質収支額につきましては2億8,519万1,167円になります。なお、6につきましては、実質収支額のうち、地方自治法の第233条の2の規定に基づきまして財政調整基金のほうに繰り入れる額1億円でございます。

それでは、細部説明のほうに入らせていただきます。一般会計の歳入につきましては、まず町税につきましては税務課長のほうから、それ以外は私のほうから説明をさせていただきます、歳出につきましては各担当課長より説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

税 務 課 長 それでは、税務課より町税について説明をさせていただきます。20、21ページをごらんください。事項別明細書の歳入でございます。款の1町税です。予算現額の計15億3,401万1,000円、その右欄の調定額は17億1,785万4,209円、収入済額は16億3,926万6,629円で、予算と比較しまして約1億500万円の増となっております。不納欠損額は242万6,743円、収入未済額は7,616万837円で、昨年度より376万円の減となり、収納率は95.4%となっております。前年度より0.5%の増でございます。なお不納欠損の内訳でございますが、5年経過した消滅時効によるものが71件、執行停止の3年経過したものが11件、徴収金を徴収することができないことが明らかであることの即時消滅が17件で、合計83件となっております。

続きまして、税目ごとに説明をさせていただきます。項の1町民税、目の1個人住民税でございます。納税義務者数は6,031人で、収入済額は6億414万7,720円、収納率は対前年度0.3%増の96.59%でございます。前年度より約130万円の減となっております。主な理由といたしましては、納税義務者数の減に

よるものでございます。人数で47名ほど減となっております。続いて目の2法人でございます。収入済額は1億6,158万6,300円で、収納率は対前年度0.7%増の99.46%でございます。主な増の理由としましては、景気の回復によるものと、特に1法人です、海外事業所の有価証券を売却したことによる売却益によって前年度比約7,590万円の増となっております。

次に項の2固定資産税でございます。収入済額7億9,413万2,488円、収納率は対前年度0.33%増の93.5%でございます。前年度より約360万円の増となっております。増となった主な要因といたしましては、新築家屋の増、それから新築家屋の3年間の減額措置の終了によって増となっております。

次に項の3軽自動車税でございます。収入済額2,536万3,400円、収納率は対前年度0.1%減の94.76%でございます。対前年度比約119万円の増となっております。これは、普通自動車に比べ燃費がよい、それから税金が安いといった低維持費による理由により乗用軽四輪車の登録台数の増、これが119台増となっております。それからですね、平成28年度の税制改正によって、初度登録から13年経過の軽四輪車に対する重課、これが28年度に比べてプラス81台で合計691台になりましたので、そのものの理由によるものでございます。

次に項の4町たばこ税でございます。収入済額5,403万6,721円でございます。たばこ税については、たばこの小売価格にたばこ税が含まれておりますので、実質的な税の負担者はたばこの購入者となっております。町内で購入されたたばこに対して、販売事業者が取りまとめて町に納入するものでございます。1箱当たり約105.24円が町に入る税額でございます。対前年度比約350万円の減で、主な要因といたしましては、健康志向による禁煙者の増と、それから通常のです、紙巻きたばこから町たばこ税の税収のない加熱式たばこへの移行が進みまして減収になったものと思われま。なおですね、加熱式たばこにつきましては、国では税制改正をいたしまして、今後5年をかけて紙巻きたばこと同じ税率にしていくことになっておりますので、今後ちょっとふえていくのかなという感覚はしております。以上で税関係の説明を終わらせていただきます。

政策推進課長 それでは、22ページ、23ページになります。地方譲与税でございます。初めに自動車重量譲与税でございます。こちらにつきましては、自動車の重量税の

うちですね、1,000分の407が交付されるものでございます。続きまして、地方揮発油譲与税でございます。こちらにつきましても地方道路税のですね、町におきましては100分の42が交付されるもので、昨年度同額に近い額で交付されているところでございます。

続きまして中段になります。配当割交付金でございます。株式等の配当等に係る課税でございます。県民税として5%のうち59.4%を県民税と総額に占める町のですね、個人県民税額の割合によって案分される交付金でございます。続きまして、株式等譲渡所得割交付金でございます。こちらにつきましては、株式等の所得に課税される町の個人県民税の決算額の割合によって案分される交付金でございます。

続きまして、一番下段になります。地方消費税交付金でございます。平成26年の4月からですね、8%という額になりまして、国が6.3%、地方が1.7%、そのうちの県と町がそれぞれ2分の1の案分として交付されるものでございます。

24、25ページになります。ゴルフ場利用税交付金でございます。昭和41年に創設された交付金でございます。県が収納したゴルフ利用税のですね、10分の7で交付されるものでございます。昨年度より若干減っているところでございます。

次に、自動車取得税交付金でございます。県に納入された自動車取得税の66.5%を町にですね、交付されるもので、それぞれ町道の延長や、その面積の2分の1ずつによって交付される交付金でございます。

続きまして中段、地方特例交付金でございます。こちらにつきましてはですね、毎年恒例、算定される恒久的な減税に伴う地方税の減収額の一部を補填するために代替的な性格を有する財源として交付されるものでございます。昨年度より100万ほどの増額というふうになっているところでございます。

続きまして、地方交付税でございます。普通交付税につきましては全体の94%、特別交付税については6%という額でございます。先ほどの基準財政需要額からですね、基準財政収入額を差し引いた額ということになってございます。今回につきましては、特別交付税につきまして、地方創生事業分等に伴う

増額ということになっているところがございます。

続きまして、26、27ページになります。民生費負担金で保育所運営費負担金現年度分でございます。こちらにつきましては、保育所の徴収基準額の70%の徴収ということで、145人の利用者の負担金でございます。負担分でございます。続きまして、土木費負担金、道路橋梁費負担金でございます。十文字橋償還費負担金でございます。こちらにつきましては、災害復旧に伴う十文字橋の起債償還に対する開成町からの負担金でございます。続きまして、体育施設維持管理負担金でございます。酒匂川健楽ふれあい広場維持管理費負担金でございます。この負担金につきましては、大井町との協定によりですね、酒匂川のふれあい広場の維持管理に伴う事業の維持管理の折半で負担する協定になってございますので、その負担金でございます。

続きまして、使用料及び手数料でございます。町民文化センター使用料、こちらにつきましてはホール及び附属施設器具使用料でございます。こちらのほうのホールにつきましては、大ホールが5件、練習室等がですね、267件分の使用料でございます。続きまして、町営臨時駐車場使用料でございます。町営仲町屋臨時駐車場につきましては、54台分の収入ということになってございます。その下の町営臨時駐車場使用料につきましては、昨年度と同額になっているJRのほうの駐車場分でございます。続きまして、住宅使用料でございます。64戸分ですね、町営住宅使用料、現年分でございます。続きまして、農業使用料、ドッグラン使用料でございます。ドッグラン入園料につきましては、大人1万1,273人、子供974人、ドッグ、犬、8,455頭の入園料でございます。続きまして、寄ロウバイ園使用料でございます。寄ロウバイ園使用料につきましては、1万9,571人の入園料でございます。続きまして、28、29ページになります。教育使用料の教育施設使用料でございます。幼稚園保育料706万8,000円でございます。延べ1,163人の保育料でございます。

続きまして、手数料でございます。戸籍住民基本台帳手数料でございます。戸籍証明手数料につきましては3,159件分、1段おきまして、印鑑証明手数料につきましては3,387件分の手数料でございます。

続きまして、30ページ、31ページになります。国庫支出金になります。民生

費国庫負担金でございます。障害者福祉費国庫負担金になります。障害者自立支援給付費等負担金につきましては、総合支援法に基づく障害福祉サービス等の給付費基本額の2分の1が交付されるものでございます。昨年度より増額となっているところでございます。障害者自立支援医療費負担金でございます。こちら総合支援法に基づく自立支援医療に係る国庫分の2分の1の負担金でございます。その下の障害児施設給付費等負担金につきましては、障害児施設給付費の通所支援等に伴う2分の1の負担金でございます。その下のですね、子どものための教育・保育給付費国庫負担金につきましては、子育て支援法に基づきまして、入園している保育施設への負担金ということでございます。続きまして、その下になります。国民健康保険の保険基盤安定負担金でございます。保険基盤安定制度に基づきまして、国民健康保険の軽減を図るための保険者の支援分として交付されるものでございます。続きまして、児童手当国庫負担金でございます。中学生までの児童1万円、3歳未満と第3子以降については1万5,000円等となっているところで、総額の70%を国、30%を町と県という形の国庫の負担金でございます。

続きまして、国庫補助金になります。企画費補助金でございます。地方創生の推進交付金でございます。こちらにつきましてはですね、健康福祉センターの未病いやしの里、未病の普及・啓発に伴う事業、そしてですね、女性活躍に伴う推進事業として2つの事業の交付金となっているところでございます。その下になります。地方創生拠点整備交付金につきましては、文化センター複合施設整備等に伴う2分の1の補助としているものでございます。その下になります。住宅市場整備推進等事業費補助金につきましては、こちらは先駆的な空き家のモデル事業として10分の10の補助として交付されたものでございます。続きまして、民生費国庫補助金でございます。子ども・子育て支援国庫交付金でございます。この交付金につきましては、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、そして学童保育などの事業に係る補助でございます。3分の1の補助として交付されるものでございます。

32、33ページになります。臨時福祉給付金事業費国庫補助金でございます。臨時福祉費国庫補助金事業につきましては、平成26年4月のもので、消費税率

の引き上げによる影響を緩和するための所得の少ない方に対する暫定的な措置として支給される補助事業でございます。続きまして、環境対策費の補助金でございます。地方創生推進交付金、こちらにつきましては、YHVプロジェクト事業に伴う2分1の交付金でございます。続きまして、その下になります社会資本整備総合交付金でございます。こちらにつきましては、土砂災害ハザードマップや道路新設改良整備、また橋梁長寿命化等に対する補助でございます。

続きまして、下のほうになります。下段になります。県支出金でございます。国民年金事務委託金でございます。こちらにつきましては、国民年金法に基づき年金事務を円滑に行うための事務費でございます。

続きまして、34、35ページになります。上段の市町村移譲事務交付金でございます。こちらにつきましては、県のですね、権限や経由事務に伴う人件費相当分で換算した単位での算出でございます。現在、権限が28件、経由事務が8件ということの交付金でございます。

続きまして、中段になります。県補助金でございます。市町村自治基盤強化総合補助金になります。昨年度よりちょっと大幅に増額されているものでございます。主な充当先でございますが、斎場整備事業、十文字橋橋梁補修事業、国際交流事業、二世帯同居等の事業、また女性活躍参画プランの策定に伴う事業にも充てているものでございます。続きまして、水源環境保全・再生施策市町村補助金でございます。こちらにつきましては、1つ目が地下水モニタリングの調査に伴う事業、そして河川水路整備事業、最後に地域水源林の整備事業、この3つに伴う交付金でございます。続きまして、民生費補助金の障害者福祉費補助金になります。一番下の重度障害者医療費補助金でございます。こちらにつきましては、利用者34名の方に対する基準額の2分の1の補助と自己負担分の2分の1を補助するものでございます。

続きまして、36、37ページになります。児童福祉費の補助金でございます。そのうちの、下のほうになりますが、安心こども交付金事業費補助金になります。保育所の増設、増改築分に対する補助で12分の11という補助金になります。続きまして、中段になります。農林水産業費補助金でございます。林業費補助金といたしまして、水源の森林づくり協力協約推進事業補助金になります。森

林の間伐やですね、管理道などを整備するための補助金でございます。続きまして、土木費の補助金になります。地籍調査費補助金でございます。こちらにつきましては、補助率は4分の3、立ち会い、測量あるいは閲覧などに伴う補助金として入ってくるものでございます。続きまして、その下の下になります。市町村地域防災力強化事業補助金でございます。こちらにつきましては、先ほども御説明しました土砂災害ハザードマップの作成、地域集会施設の耐震補強工事に伴うもの、そして消防装備の備品、またですね、自主防災備蓄品の購入などに充てているものでございます。

続きまして、38、39ページになります。初めに、県税徴収委託金になります。こちらにつきましては、町民税と県民税をあわせて町が徴収していることに対して、県からの委託金として入ってくるものでございます。

続きまして、財産収入でございます。土地建物貸付収入の土地貸付収入でございます。こちらにつきましては、チェックメイトのですね、91万6,948平米とですね、その他JRの土地を含めた土地の貸付収入になっているものでございます。

続きまして、利子割配当金ということで、こちらのほうは、財政調整基金の利子ほか5件の基金利子と株式等の配当金1件の金額でございます。

続きまして、一番下の寄附金でございます。40ページ、41ページになります。一般寄附金でございます。ふるさと応援寄附金、いわゆるふるさと納税のものでございます。こちらにつきましては、4,934件に対しまして寄附を受けた金額で1億287万円ということになっているものでございます。そして、特定寄附金につきましては、教育・子育てに対する特定寄附金ということで、民間事業者さんからの寄附でございます。こちらにつきましては、学校用の教材備品あるいは子育て支援センターの備品の購入に充てているものでございます。

続きまして、繰入金でございます。財政調整基金の繰入金1,000万円、教育施設整備基金の繰入金が1,000万円、そして福田奨学基金繰入金が12万円とするものでございます。

次に繰越金でございます。平成28年度決算に伴う平成29年度に繰り越す額が確定したもので、前年度繰越金として2億6,210万7,029円というふうなもので

ございます。

続きまして、42、43ページになります。3番、貸付金元利収入でございます。こちらにつきましては、勤労者生活資金貸付預託金元金収入ということで、町のですね、在住者で事業所に雇用されている方に対する生活に必要な資金を融資する預託金でございます。

続きまして、下のほうになります。雑入になります。重度障害者医療費助成高額療養費返納金ということで、こちらのほうは、後期高齢者医療費自己負担額が月額の上限を超えた分が返納されるものでございます。続きまして、雑入の市町村振興協会市町村交付金、こちらにつきましては宝くじの収益金の配分率で交付されるものでございます。

続きまして、44、45ページになります。7番の雑入になります。こちらにつきましては、ハーブ館の光熱水費や生命保険利用団体等の事務手数料、小田原市斎場の事業の広域協議会の人件費分等が入っているものでございます。続きまして、二酸化炭素排出抑制対策事業補助金でございます。こちらにつきましては、クールチョイス、いわゆる賢い選択を踏まえた事業として交付されているものでございます。次に、消防団員退職報償金収入でございます。7人分の退職金でございます。続きまして、地域集会施設の整備工事等の負担収入でございます。こちらにつきましては、萱沼児童館の解体に伴う負担収入で、解体工事費に対する4分の1の負担収入でございます。

次に、町債でございます。福祉施設整備事業債でございます。保育所整備支援事業費として400万円。次に、一般単独事業債として小田原市斎場整備事業費1,250万円。次に、道路整備事業債として橋梁長寿命化事業と道路新設改良整備事業としまして4,200万円でございます。

46、47ページをお開き願いたいと思います。臨時財政対策債につきましては1億9,860万円の事業でございます。続きまして、複合拠点施設整備事業、こちらにつきましては町民文化センターの改修事業に伴うものでございます。最後に町立小・中学校施設整備事業として1,520万円。こちらのほうは小・中エアコン設置に伴う町債でございます。

歳入のほうの合計につきましては、収入済額45億7,797万2,215円、不納欠損

額につきましては242万6,743円、収入未済額につきましては2億8,212万7,691円となったところでございます。以上でございます。

議会事務局長 それでは、48ページ、49ページをごらんください。款、項、目とも議会費でございます。議会費の予算現額は8,753万9,000円で、支出済額8,672万7,956円となりました。前年度決算額8,680万1,805円と比較すると7万3,849円の減となりました。

備考欄をごらんください。01議員及び職員人件費に要する経費ですが、議会費の95%余りを占め、12名の議員報酬及び手当、2名の職員給与費からなり、支出額は8,278万4,230円となり、前年度決算と比較すると16万6,004円の減となりました。

続きまして、02議会活動に要する経費は394万3,726円となり、前年度決算と比較すると9万2,155円の増となりました。主な事業内容ですが、議長の交際費、議会だよりの印刷製本費、議事録作成委託料、県議長会負担金、政務活動費交付金などがございます。このうち新規事業としまして、議長の県や他市町村への会議の行事の出席のために、13委託料、庁用車運転管理委託料として11万1,672円の支出と、議場での一般質問を録画するために、18備品購入費でパソコンを購入してございます。以上で説明を終わらせていただきます。

総務課長 続きまして、50ページ、51ページをお願いいたします。款の2総務費、項の1総務管理費、目の1一般管理費でございます。予算現額4億706万1,000円、支出済額4億428万1,049円でございます。この一般管理費の中で主なものは、特別職を含む職員の給与費が主なものでございますが、51ページ備考欄の下段になります一般事務経費でございます。事業といたしましては、町の表彰関係、それから町長交際費、職員健康診断、条例検索システムの使用料、産業医報償、弁護士の相談事業、情報公開に関する経費を主に支出してございます。

53ページをお願いいたします。13委託料、職員健康診断、それから庁舎の夜間警備、町例規検索システム保守、市町村電子自治体共同運営等の委託料をごらんのように支出してございます。19負担金補助及び交付金につきましては、県町村会ほか7団体等に負担金及び補助金を交付いたしました。下段にあります職員研修事業につきましては、職員基本研修から専門研修まで幅広く実施し、

全体で71研修を実施し、講座に対して延べ187人の職員が参加してございます。以上でございます。

政策推進課長 それでは、文書広報費でございます。こちらにつきましては、主なものにつきましてだけのみ説明をさせていただきます。印刷製本費としまして、広報のですね、お知らせ号に伴う印刷製本費でございます。そして、使用料及び賃借料としましてホームページサーバー使用料がでございます。こちらにつきましては、サーバーをいわゆるレンタルする形のホスティングサービスに伴う12回分の使用料でございます。続きまして、0102の松田フォトコンテスト開催事業につきましては、町の魅力を再発見と、さまざまなパンフレットやチラシにも使用できる写真を募集し、交流人口の拡充につなげるための事業として行ったものでございます。

続きまして、財政管理費でございます。こちらのほうにつきましては、財政運営に伴う経費として35万4,333円を支出したものでございます。以上でございます。

会計管理者 続きまして、目04会計管理費でございます。予算現額44万8,000円、支出済額43万1,190円でございます。備考欄をごらんください。会計事務に要する経費の主な内容は、節11需用費、印刷製本費で、日常の窓口業務に使用する納入通知書等の印刷に要した経費でございます。続きまして、節12役務費の手数料26万3,324円につきましては、指定金融機関であるさがみ信用金庫への派出事務手数料19万4,400円と、預金や基金の管理に必要な残高証明書発行手数料でございます。説明は以上でございます。

総務課長 続きまして、5目財産管理費でございます。予算現額5,084万3,417円、支出済額4,824万1,654円でございます。この目につきましては、役場庁舎の管理、町有財産の管理と庁用車等の管理経費を支出してございます。備考欄0101財産管理経費でございますが、主な支出といたしましては、13委託料、町有林整備委託料912万6,000円、県の補助事業で水源環境保全・再生施策市町村交付金を使い整備したものでございます。次に、0102庁用車管理経費でございます。総務課で管理しております6台分の庁用車の管理経費の支出でございます。主なものにつきましては、次ページになります、運転手1名分の運転管理委託料と

して126万8,020円を支出してございます。0103庁舎管理経費のうち、節11需用費の中の光熱水費でございます。600万6,635円の支出でございます。庁舎等の電気、水道料等の支出でございます。13委託料の主なものにつきましては、電気保安業務、エレベーターの点検、庁舎の清掃など、庁舎管理の法定点検業務委託料865万6,416円となっております。15工事請負費につきましては、昇降機の改修工事分104万8,572円を支出し、分庁舎、観光協会が入っております建物ですが、そのエアコンの設置、交換工事として36万8,496円を支出してございます。0104町営臨時駐車場管理経費でございます。61ページをお願いいたします。仲町屋の月極め駐車場とJR松田駅北口にありますが町営臨時駐車場の管理にかかった管理経費でございます。

次に、目の6、住宅管理費でございます。予算現額1,121万9,000円、支出済額1,052万7,416円でございます。この目につきましては、町営住宅全体で84戸の住宅管理に係る経費を支出してございまして、主な支出といたしましては、節14使用料及び賃借料、住宅敷地借地料として支出してございます。節15の工事請負費、町営住宅解体工事として、中丸1棟、中河原1棟、計2棟の解体工事を実施いたしました。ちなみに、現在の入居戸数については62戸、空き家については22戸でございますので、全体で84戸ということでございます。以上でございます。

政策推進課長 それでは、企画費になります。こちらのほうにつきましては、企画調整事務に要する経費といたしまして、主なものは19の負担金補助及び交付金としまして、広域連携を強化するという観点から、8の負担金と1件の助成金でございます。62、63ページになります。

続きまして、0102総合計画等推進経費でございます。こちらにつきましては、13委託料でございます。次期総合計画策定支援業務委託料としまして、アンケート調査や基本構想に向けた調査分析、ワークショップの支援、庁内会議の支援等に充てた事業費の委託料でございます。

続きまして、0103自治体交流事業につきましては、姉妹町横芝光町の産業まつりへの参加やスポーツ交流などの支援、町の産業まつりに参加するための経費でございます。

続きまして、0104定住少子化対策支援事業でございます。13委託料でございます。町有資産利活用可能性調査及び事業化支援委託料でございます。こちらにつきましては、住宅整備事業、町屋と籠場住宅の整備に向けた現状の確認や調査、そして実施方針や要求水準書、事業手法などの支援、またPFI手法に伴う法律に基づく事務の支援ということで、委託料でございます。

19負担金補助及び交付金でございます。住宅取得促進奨励金24件分、2世帯同居等支援奨励金14件分、うち同居につきましては3件でございます。ふるさと松田同窓会助成費用につきましては11件でございます。

続きまして、64、65ページになります。民間賃貸住宅家賃補助につきましては7件分でございます。

続きまして、0105ふるさと納税管理経費でございます。寄附金に対するそれぞれの品代、あるいは配送料、収納業務と事務費ということで、こちらのほうの委託料になります。5,434万5,476円となったところでございます。

続きまして、0106自治基本条例策定事業に伴う委託料でございます。審議会の運営の補助あるいは町民座談会の支援、講演会の開催や概要版の作成に伴う委託料でございます。

続きまして、0108移住交流推進事業につきましては、西平畑公園や寄中津川沿いでの移住交流事業として、ヨガ教室や遊歩道を伴うハイキングなどをしての事業となったところでございます。

続きまして、0109先駆的空き家対策モデル事業、こちらは10分の10の補助事業としまして、県の弁護士会や司法書士会、町社会福祉協議会、金融機関と神奈川県と連携した、空き家予防対策ということの事業として行ったものでございます。

続きまして66、67ページになります。0301おもてなし推進事業でございます。委託料、ふるさと大使おもてなし講演委託料につきましては、賀詞交換会による北川大介さんの賀詞交換会の披露ということになります。その下のシステム開発委託料につきましては、ペッパー君の新たな新アプリをインストールするための委託料でございます。その下の公衆Wi-Fi運用保守委託料につきましては、役場、ハーブ館、あるいは健康福祉センター、公民館、管理センター、

松田幼稚園、寄ロウバイ園等に伴うW i - F i の保守委託料でございます。

続きまして、0401県西地域活性化プロジェクト推進事業でございます。13委託料でございます。駅周辺地域広域的将来構想策定委託料でございます。広域的にあるべき姿に関する将来構想をイメージ計画案として、駅前周辺、駅前の事業の策定に伴う一つとして、駅前のつむG o の整備や消耗品等に充てているものでもございます。続きまして、未病国際交流拠点整備等計画策定委託料でございます。町民文化センターのリノベーションの整備に伴う基本的な方針や、修繕や運営に係る民間事業者選定に向けた公募手続の検討、あるいは支援ということの事業費でございます。続きまして、国際交流事業推進委託料でございます。こちらのほうは、未病改善国際交流拠点、または国際交流組織ホームページの作成など、町のイベントにもですね、観光まつりを初め多面的な支援業務として行ったものでございます。

続きまして、0402女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業でございます。委託料につきましては3つございます。1つ目が拠点整備計画策定委託料でございます。こちらにつきましては、旧松田土木事務所ほかの改修に向けたさまざまな調査、民間事業者の募集に伴う業務支援として募集要項の作成案等々を行うもので、行ったものでございます。続きましてその下ですね、女性活躍推進計画策定委託料につきましては、女性活躍総合戦略の策定と、男女共同参画プランの策定、これに伴う会議や講演会などに充てた委託料でございます。その下ですね、人材育成につきましては、さまざまな起業をするための講演会やワークショップの開催、また町歩き等々を行ったものでございます。で、以上です。

総務課長 最下段の目の8、町政連絡費でございます。予算現額1,596万円、執行済額1,552万9,094円でございます。1枚おめくりください。この目につきましては、行政協力委員と自治会に係る経費を支出してございます。主なものとしたしましては、節1の報酬470万円、自治会長、行政協力委員報酬として26名分の方にお支払いをしているものでございます。

また節の19、負担金補助及び交付金の中の、地域コミュニティ活動交付金1,073万2,886円を支出させていただきました。これはですね、各課から出され

ておりました今までのスポーツ振興奨励交付金、または防災倉庫の補助金、防犯灯の維持費などをまとめたものをですね、一括して自治会のほうに交付しているもので、自治会のほうで使いやすいような形に変えさせていただいているものでございます。以上です。

教 育 課 長 続きます、目9、町民文化センター管理費です。予算現額1億5,499万3,000円、支出済額1億4,833万3,723円であります。

0102施設管理経費の主な支出としまして、11の需用費で、燃料費295万2,808円、光熱水費、文化センターの維持にかかわる法定点検等の委託料で、総額1,286万7,360円など、需用費の光熱水費を含めて文化センターの維持管理にかかる経費でございます。

次のページ、70ページ、71ページをお願いいたします。上段の02まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に要する経費としまして、地方創生拠点整備交付金の交付を受けて整備した事業でございます。この事業によりまして、目9、文化センターの管理経費が大幅な増額となったものでございます。内容としまして、工事請負費9,492万2,888円、これはスポーツライミングのウォール設置工事、舞台音響整備工事、楽屋シャワー改修工事ほかでございます。また、備品購入としまして、2,247万5,880円です。内容としましては、舞台用備品、照明・音響備品を整備したものでございます。以上でございます。

政 策 推 進 課 長 それでは電算管理費になります。こちらにつきましては、住民情報システム管理経費といたしまして、住民の情報関連の共同化で対応できない事業の端末の保守や、アウトソーシングの委託料など、またプリンターやスキャナーなどに伴う費用となっているものでございます。主なものはですね、19番の負担金補助及び交付金でございます。神奈川県町村情報システム共同事業組合負担金でございます。平成24年2月20日にですね、共同化に向けて開始をしたところでございます。現在38の事業として固定資産、あるいは印鑑証明等々38の事業を進めているものでございます。

続きます、13の委託料でございます。電算端末機器保守委託料でございます。財務会計システム運用サポートの費用として、保守委託料となるものでございます。

続きまして、0103電子自治体推進事業につきましては、19、負担金補助及び交付金でございます。こちらのほうにつきましては、県が構築した町民文化センター及び公民館のですね、システムの利用負担金に伴う事業費でございます。

続きまして72、73ページになります。3つ目のですね、中間サーバープラットフォーム運営経費負担金でございます。こちらにつきましては、マイナンバーを利用した中間サーバーのですね、町の住基システムにつなげるための運営費となっているものでございます。

0104につきましては、庁内LAN関係費でございます。町の庁舎内のですね、LAN、いわゆるローカルネットワークのですね、インターネットに接続している事務機器と回線の維持管理に対する経費でございます。主なものにつきましては、14番の使用料及び賃借料のサーバー関連機器賃借料、こちらにつきましては、メールサーバーや外部ウェブアクセスなどの、インターネットに接続が必要な機能構築のための経費でございます。また、神奈川県情報セキュリティクラウド使用料につきましては、平成29年6月より総務省の方針によりまして、セキュリティ強化の支援ということで、県下全ての市町村が加入するようになり、情報の流出の可能性を極力減らすという目的でなるものでございます。以上です。

参事兼町民課長 続きまして目11、寄出張所費でございます。予算現額330万1,000円、支出済額294万5,198円となりました。この目は、寄出張所の施設の維持管理を含めた運営経費になります。支出の主なものは、備考欄の節28繰出金で、国民健康保険診療所事業特別会計繰出金となります。これは、診療所特別会計に支出しております出張所と兼務している再任用職員1名分の人件費の一部を、一般会計から診療所会計へ繰り出すものでございます。このほかの支出といたしましては、電気料、コピー機を兼ねておりますファクシミリの賃借料等、施設の管理経費となっております。以上でございます。

総務課長 次に目の12、交通防犯安全対策費でございます。予算現額1,049万8,000円、支出済額973万8,273円でございます。1枚おめくりいただきたいと思っております。この目につきましては、交通安全対策と防犯活動に係る経費を支出しております。主な支出といたしましては、備考欄0102交通指導隊運営事業といたしま

して、241万6,726円を支出してございます。節の1、報酬では、20名分の交通指導隊員報酬をお支払いしております。

0103交通安全啓発事業では、96万4,175円を支出してございます。主なものにつきましては、県道711号線とですね、仲町商店街の交差点、それと松田小学校前の交差点の、児童の登下校時に配置しております交通安全見守りを、町シルバー人材センターに委託しているものでございます。

次に、0104駐輪場管理事業につきましては、放置自転車対策委託など、放置自転車対策に係る経費を支出してございます。

次に、0105防犯活動事業でございます。522万9,238円を支出してございまして、主なものといたしましては節の11、需用費の光熱水費、191万9,995円でございます。これは防犯灯の電気料でございます。節14、使用料及び賃借料の防犯カメラ賃借料は、平成25年度で設置いたしました新松田駅前の防犯カメラの賃借料として、15万5,520円を支出してございます。次のページをお願いいたします。一番上段になりますが、LED防犯灯リース料でございます。1,229灯分のリース料として、187万3,224円を支出し、節15、工事請負費におきましては、防犯カメラ整備工事といたしまして、2台分の工事を設置いたしました。以上でございます。

政策推進課長 それでは地域交通対策費でございます。主なものにつきましては、19、負担金補助及び交付金でございます。乗合バス運行事業補助金でございます。こちらにつきましては平成24年度からですね、デマンドバスにかわる新たな路線バスを乗っていただくという観点から、路線バスの増便と地域の奥まで行く枝線運行の経費でございます。

続きまして、バス通学定期券助成事業補助金でございます。平成21年8月よりですね、子供たちに、学生を対象に、それぞれ3分の1の補助ということで始めているものでございまして、現在66人の登録でございます。

続きまして、高齢者バス定期券助成事業補助金、これは65歳の町乗りバスということで、こちらのほうは138人の登録が現在ございます。こちらにつきましては、平成27年度から始めている事業でございます。以上です。

総務課長 目の14、諸費でございます。松田町外三ヶ町組合配分金として160万8,800円

を支出してございます。東電の線下補償として3年ごとに交付されるもので、虫沢田代財産管理委員会に143万3,600円を、庶子自治会のほうに17万5,200円を支出したものでございます。以上です。

税 務 課 長 続きまして、項の2、徴税費、目の1、税務総務費でございます。予算現額175万4,735円で、支出済額につきましては168万9,333円でございます。支出の主なものといたしましては、節の7、賃金で、確定申告時や税の賦課事務などの繁忙期に雇用しています臨時雇用賃金3名分の119万7,735円と、次のページ、上段備考欄の0102庁用車管理経費の11万3,812円でございます。

その次のですね、0103固定資産評価審査委員会に係る経費でございますけれども、昨年度は1回開催し、固定資産税の課税状況は縦覧、閲覧の実績報告をさせていただきました。

次に目の2、賦課徴収費、予算現額1,954万5,265円、支出済額につきましては1,657万468円でございます。支出の主なものといたしましては、備考欄の0102過誤納還付金及び還付加算金の200万8,041円でございます。これは地方税法第17条などで定める過誤納還付や還付加算金でございまして、個人の修正申告や法人の決算の状況により発生したものを還付したものでございます。

次に、0102の収納対策事業に関する経費でございますけれども、収納対策員1名分の報酬などの283万2,703円でございます。

次に、0103固定資産評価事業のうち、固定資産評価業務委託料で、334万8,000円は、平成30年度の評価替えに向けまして、標準宅地に係る路線価などを算出する業務で、正確な課税のための資料作成として委託したものでございます。以上でございます。

参事兼町民課長 続きまして、項3、目1、戸籍住民基本台帳費でございます。予算現額1,458万円、支出済額1,322万838円となっております。この目は、戸籍住民基本台帳事務に要する経費となりますが、支出の主なものといたしましては、0101一般事務経費の中の臨時雇用賃金、偽造防止用紙等の印刷製本費、節13委託料では、平成24年10月から開始いたしました広域証明発行サービス委託料となります。この制度を御利用された方は94件となりました。このほか、住民端末機器保守委託料が主なものとなります。

節14使用料及び賃借料は、住民基本台帳ネットワークシステム管理経費として、住基ネット端末機器などの賃借料が主なものとなります。

節19負担金補助及び交付金は、主に個人番号通知カードと、個人番号カードの発行のための経費として、個人番号カード関連事務交付金を、個人番号カード発行のための事務を請け負っている地方公共団体情報システム機構へ負担いたしました。なお、これらの経費については、ほぼ国の補助金で賄われております。8月末現在、1,465人の方に個人番号カードを発行しております。

0102戸籍電算システム管理経費は、平成23年11月から導入いたしました戸籍の電算化に伴います管理経費で、基金の賃借料と運用保守委託料等でございます。以上でございます。

総務課長 項の4、選挙費、目の1、選挙管理委員会費です。この目につきましては、選挙管理委員報酬として4名分にお支払いしている、運営にかかる経費でございます。

1枚おめくりください。目の3、町長選挙費でございます。総額632万7,580円を支出して、選挙のほうを執行させていただきました。下段、目の4、衆議院議員選挙費です。支出合額が883万2,867円ということで、この次のページをおめくりいただきたい、お願いいたします。中段の18備品購入費で、国民投票における読み取り機を購入させていただいたのが主なものでございます。以上です。

政策推進課長 続きます、統計調査費でございます。こちらにつきましては、0201基幹統計調査事務経費でございます。この基幹というものにございましては、国のですね、行政機関が作成する統計のうち、総務大臣が指定する特に重要な統計として位置づけされている事業に対して10分の10を交付されるものでございます。主なものにつきましては、工業統計調査、あるいは就業構造基本調査等に伴う報酬でございます。

続きます86、87ページになります。監査委員費でございます。こちらにつきましては、毎月1回の例月出納や、定期的な監査、定期監査、そして決算審査、その他研修に伴う報酬の経費と充てているものでございます。以上です。

議長 これで暫時休憩とさせていただきます。再開は35分より再開をいたします。

次は民生費からお願いします。(10時20分)

議 長 休憩を解いて再開をいたします。(10時35分)

福 祉 課 長 それでは86、87ページをお願いします。款3 民生費、予算現額13億2,673万8,000円、支出済額12億8,059万9,357円でございます。項1 社会福祉費、目1 社会福祉総務費でございます。01、職員人件費に要する経費、子育て健康課、福祉課の人件費を支出してございます。

02、社会福祉業務に要する経費については、88、89ページをお願いいたします。0201、火災料援助費、扶助費、火災料援助費として141件分を支出いたしました。件数の増加に対応するため、増額補正をお願いしたところですが、年度末にいきましてそれでも予算が不足しましたので、予備費を充用させていただいております。0203、一般事務経費、委託料では、健康福祉センター指定管理委託料として、入浴施設の運営も含め町社会福祉協議会に支出いたしました。負担金補助及び交付金では、町社会福祉協議会補助金、職員分、職員給与費分を支出したほか、町民生委員協議会活動交付金などを支出しております。0204、地域福祉推進事業では、ふれあい相談員さん、現在6名、29年度は6名中5名でしたが、この30年度に入って6名になっております。年度末には、地域の茶の間の設置が19カ所までふえております。

90ページ、91ページをお願いいたします。0207、臨時福祉給付金給付事業は、平成26年4月の消費税率引き上げによる影響を緩和するため、所得が低い方々に対して、31年10月からの新制度を行うまでの間、臨時的な措置として実施いたしました。1人1万5,000円、1,648人に支給してございます。必要な経費として、賃金で臨時雇用賃金1名分、需用費、役務費、システム改修負担金などを支出しております。なお、国庫金を前年度に歳入していることから、事務費の余剰分29万円を返還してございます。

03、繰出金に要する経費でございます。0301、国保会計繰出金は、4,324万5,578円、法定繰入基準に基づき繰り出した国保会計の職員3名分の給与費等分と、国保会計の出産育児一時金6件分、財政安定化支援事業分の法定繰り入れ分と、法定外繰出金1,000万円となります。また、国保健康保険基盤安定制度繰出金6,413万7,570円。低所得者に対して、保険料の一定割合を補填する制

度で、国・県の補助が財源措置され、町負担は1,603万4,394円となります。
0302、介護保険特別会計繰出金は、法定割合に基づく繰り出しで、人件費4名分の給与費と事務経費分、また介護給付費の12.5%、地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業の12.5%、同じくそれ以外の包括的支援事業・任意事業の19.5%を町負担分として一般会計から支出しております。

目2、老人福祉総務費でございます。予算現額1億6,219万3,000円、支出額1億5,665万1,744円。繰越明許費の212万円は、地域介護福祉空間整備等施設整備交付金、スプリンクラー整備事業分として繰り越してございます。なお、30年度に入り、30年6月20日に当該明許繰越分を使った工事が完了してございます。備考欄をごらんください。0101、一般事務経費、節19負担金補助及び交付金の、地域介護福祉空間整備等施設整備交付金、防犯対策強化事業として、国庫補助金と同額を支出しております。

92、93ページをお願いいたします。0102、高齢者社会参加促進事業は、老人クラブ単位で健康福祉センターを利用する場合に、タクシー券による送迎を行いました。

0103、後期高齢者医療制度運営事業、節19負担金補助及び交付金の、後期高齢者医療広域連合事務費負担金。事務費負担金は共通経費負担金として…あ、すいません。連合会の事務費負担金で、共通経費負担金として人口割47.5%、被保険者割47.5%、均等割5%の割合で負担しているものです。次の後期高齢者医療広域連合市町村定率負担金は、公費負担5割、国12分の4、県12分の1、市町村12分の1の負担割合ですが、そのうち町負担分は12分の1となっております。74歳以下が加入する医療保険から4割、75歳以上の被保険者の保険料から1割の財源構成となっております。

節28繰出金につきましては、低所得者の軽減に係るものとして、2,447万1,317円を支出してございます。また、後期高齢者医療特別会計繰出金は、一般管理経費事務費分として、一般会計から負担するものでございます。

0104、敬老会関係でございますが、節8報償費、敬老祝金375万5,000円の支給対象者は398名でした。また、100歳をお迎えになられた1名の方には、お誕生日以後の御都合のいい日に祝金をお届けいたしました。なお、敬老会の対象

者は2,632人で行いました。民生委員・児童委員の皆様の御協力により、対象者の皆様全員に記念品を配付いたしました。この記念品の費用については、神奈川県消費生活推進事業を活用しました神奈川県消費者行政推進事業費補助金で行います。また、平成25年からは、障害者優先調達推進法による、障害者就労施設からの物品等の調達に関する方針に基づく物品等の調達を行っており、すみれの家を、KOMNYさんのほうを利用させていただきました。

0105、高齢者生きがい事業では、松田町シルバー人材センター振興補助金としまして、事務局職員給与費2名分などの人件費を支出いたしました。

0106、高齢者生活支援事業では、緊急通報サービス事業等を行っております。緊急通報サービス事業は、NTTから電話機等をリースし、システム保守を委託するほか、通報等の業務については、24時間対応できるあしがら広域福祉センターに委託して実施しております。29年度の設置稼働は14台、誤報7件を含む通報件数は9件となっております。負担金補助及び交付金、福祉有償サービス事業補助金は、しあわせサービス有償サービス事業と、社会福祉協議会への2事業所に合わせて33万9,600円を支出して行います。

0107、老人クラブ運営補助金では、地区老人クラブ5クラブと、老人クラブ連合会の活動に対して補助金を支出して行います。

94、95ページをお願いいたします。目3、障害者福祉費で行います。予算現額2億9,169万2,000円、支出済額2億8,359万1,501円です。

備考欄をお願いします。0101、一般事務経費、負担金補助及び交付金は、歯科二次診療所運営費負担金として、2市8町の利用率等で案分された金額を負担して行います。均等割1%、人口比割0.64%、利用者実績割0.4%が本年度の松田の負担です。また、団体補助として町身体障害者福祉協会補助金初め各団体に支出をして行います。

0102、重度障害者医療費として、障害者のうち重度者254人中187人、延べ5,211件の重度障害者医療を利用されて行います。

0103、障害福祉サービス等給付事業、障害支援区分に係る認定審査を経て、受給者証の交付を受けた障害者84人、延べ237人が、35種類のサービス中14種

類のサービスを利用され、補装具給付については、障害児者計15人が利用されております。

節23、償還金利子及び割引料につきましては、平成28年度の実績額が確定し、特定財源を精算、返還いたしました。

96、97ページをお願いいたします。0104、地域生活支援事業として、節19、負担金補助及び交付金において、町単独の事業として、障害者施設通所者交通費助成は30人、自動車燃料費助成は35人、福祉タクシー利用助成については70人が利用されております。このほか、まち乗り福祉パス制度については6人が利用されております。

節20、扶助費の日常生活用具については、24人に対しストーマ装具など21人、232件の給付を行っております。成年後見制度利用支援助成については、後见人への報酬支援1件となっております。

0105、障害者機能訓練社会参加支援啓発事業として、11人の方が相談支援事業、相談件数484件を御利用になっております。

節19、負担金補助及び交付金においては、相談支援事業負担金並びに地域活動支援センター負担金として、1市5町で実績割に案分された金額を負担しております。

0106、障害者計画等策定事業は、松田町障害者福祉計画、第3次松田町障害者計画、第5期松田町障害福祉計画、第1期松田町障害者福祉計画の策定のため、策定委員12名分の報償費及び策定支援委託料を支出してございます。

目4、国民年金費、予算現額12万4,000円、支出済額11万9,681円です。前年度比較21万4,178円の減となり、減額の主な理由としましては、システムの改修がなかったことによるものでございます。国民年金事務に関する事務経費で、各種申請の受け付けや相談業務を行っております。以上です。

子育て健康課長

98、99ページをごらんください。項2児童福祉費、目1児童福祉総務費、予算現額8,165万9,000円、支出済額7,653万7,437円で、児童福祉全般に要する経費でございます。

備考欄0101、一般事務経費の主な支出は、臨時雇用賃金と、平成28年度の実績により精算をする国庫交付金の子ども・子育て支援交付金返還金でございます。

す。0102、小児医療費助成事業では、扶助費として、中学校修了までの対象者1,223人分の小児医療費を支出しております。0103、ひとり親家庭等医療費助成事業では、扶助費としてひとり親家庭等対象者171名、72世帯分の医療費を支出しております。0104、子育て支援センターファミリーサポート事業の主なものは、子育て相談や、親子の交流の場であります子育て支援センターの運営業務と、支援会員と依頼会員による会員相互の育児援助活動を行う、ファミリーサポート松田の運営事業の委託料でございます。

100、101ページをごらんください。0105、学童保育事業の主なものは、学童保育支援員に係る臨時雇用賃金19名分であります。平成29年4月時点では、松田学童3教室90名、寄学童1教室9名、合計4教室99名でありました。夏休みのみの利用を可能としたため、8月時点では松田学童103名、寄学童7名、合計110名となりました。0106、子ども・子育て支援事業計画推進事業では、子ども・子育て会議を開催し、事業計画の進行管理をするための委員報酬と費用弁償でございます。0107、子育て世帯支援事業では、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、2人以上の子供を養育している世帯に対して、前年度納付された水道料金の基本料金相当額を補助しており、実績は379世帯分でございます。0108、児童相談事業の主なものは、要保護児童等の相談を受ける児童相談員報酬と、子育て世帯包括支援センター「松田町子育て相談室のびのび」で、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援をする母子保健コーディネーター報酬でございます。

目2 児童措置費、予算現額3億4,668万3,000円、支出済額3億4,130万6,596円で、児童措置費に要する経費でございます。

備考欄0101、保育所運営事業の主なものにつきまして、1ページおめぐりいただき、102、103ページをごらんください。委託料の、保育所運営費委託料で、松田町在住の児童が保育所に入所している人数は、平成30年3月1日時点で、松田さくら保育園131人、町外の私立7園に14人、合計145人が入所しております。

19の負担金補助及び交付金のうち、保育緊急対策事業補助金は、保育所が定員を超えて児童を受け入れるための保育士の雇用経費を補助するものでござい

ます。民間保育所開設支援補助金は、開設後の安定的な保育所運営を行うために必要な施設整備や備品購入等に対して補助するもので、平成25年度から5年間の補助であり、29年度が最終年度となります。

0102、保育推進事業の主なものは、松田さくら保育園で実施しております一時的に子供を預かる保育に対する一時預かり事業補助金で、実績は年間延べ55人でございます。0103、児童手当事業の主なものは、扶助費の児童手当で、6月、10月、2月の年3回の支給で、延べ1万2,194月分を支給しております。0104、保育所整備支援事業では、民間保育所整備事業補助金として、県より、安心こども基金事業補助金3分の2、町単費12分の1を合わせて、整備費用の4分の3を補助するもので、残りの4分の1は事業者負担となります。松田さくら保育園の園庭に、1階が保育室、2階が子育て支援センターとなる施設を増築しました。

項3 災害救助費、目1 臨時災害救助費は、東日本大震災災害救援事業に係る経費でございます。

款4 衛生費、項1 保健衛生費、目1 保健衛生総務費、予算現額6,904万7,000円、支出済額6,702万199円でございます。備考欄0101、職員給与費は、一般職員の人件費に要する経費でございます。

1 ページおめくりいただき、104、105ページをごらんください。0201、一般事務経費の主なものは、足柄上医師会負担金、広域二次病院群輪番制運営事業負担金、足柄上衛生組合負担金、休日急患診療所ほかの負担金でございます。0202、庁用車管理経費は軽自動車1台分の管理経費でございます。0203、一般健康づくりの主なものは、1 ページおめくりいただき、106、107ページをごらんください。健康づくり普及員報償や、3月に健康福祉センターで行われる福祉あったかフェスタでの健康啓発事業などの経費でございます。03、繰出金に要する経費では、0301、寄簡易水道事業特別会計繰出金1,560万円を計上してございます。あ、支出してございます。

目2 予防費、予算現額4,890万5,000円、支出済額4,563万25円で、疾病予防事務に要する経費でございます。

0101、母子保健事業の主なものは、乳幼児期の健康相談、健康診査、健康教

育などの事業に係る医師、歯科医師、保健師等の報償費でございます。また、妊婦健康診査やお誕生前健康診査などの事業に係る委託料、扶助費の特定不妊・不育症治療費助成金でございます。特定不妊治療に要する費用を上限20万まで補助するものですが、29年度の実績は6名の方により延べ8件の申請がございました。

0102、感染症予防事業の主なものは、足柄上医師会、小田原医師会、足柄上病院と足柄上地区1市5町で共同契約し実施しております予防接種事業、4種混合や日本脳炎、H I Vワクチン等の予防接種に係る委託料でございます。

0103、健康増進事業の主なものは、健康増進法に基づくがん検診の委託料でございます。国の指針による、胃、大腸、肺、乳、子宮がん検診に追加し、任意で前立腺がん検診を実施しております。

0104、未熟児等養育医療費助成事業の主なものは、扶助費の医療費でございます。出生時2,000グラム以下、または諸機能が特に未熟な乳児に係る医療費でございます。平成29年度の対象者は、3名でございます。

0105、後期高齢者保健事業の主なものは、高齢者の医療を確保する法律に基づく健診事業に係る後期高齢者健診、健康診査事業委託料でございます。また、後期高齢者人間ドック補助金では、1人につき上限2万円で、人間ドック費用を助成しております。担当する説明は以上でございます。

環境上下水道課長 108ページ、109ページ下段、目3、環境対策費をお願いいたします。支出済額4,504万3,742円、不用額578万3,258円です。

それでは、主要な事業について御説明させていただきます。111ページ備考欄をごらんください。0103、環境美化推進事業では、環境美化推進事業委員報酬、臨時雇用職員賃金、市街化区域清掃美化に対する報償費と委託料で、計388万3,232円を支出してございます。

次の0104、鳥獣防除対策事業196万4,019円につきまして、主な支出としまして、8報償費、有害獣駆除報償金として、ハクビシン、タヌキ、アナグマ85頭分、25万5,000円、113ページ、19負担金補助及び交付金、有害獣防護柵設置材料費補助金では、6名の方へ、1,600メートルの防護柵設置に対する補助金として、51万2,000円を支出してございます。

続きまして中段の0105、小田原市斎場事務広域化協議会負担金の、節19負担金補助及び交付金、小田原市斎場事務広域化協議会負担金210万3,572円は、小田原市ほか1市5町での斎場建設にかかる事務費、人件費の負担金でございます。小田原市斎場整備費負担金2,942万7,614円は、小田原市ほか1市3町での斎場建設に係る事務費、人件費の負担金でございます。なお、平成29年度は、実施設計、造成、火葬棟建設費ほかに支出しておりますが、天候不順等により工事着手にずれが生じ、工事出来高が約7割程度にとどまりましたため、1,230万3,000円を繰越明許費とし、平成30年度に繰り越しております。

続きまして0106、再生可能エネルギー促進事業の節19負担金補助及び交付金の20万9,000円は、太陽光発電システムを設置した7件分の経費の一部について補助をさせていただきました。

113ページ下段、0109、クールチョイス事業の普及啓発事業事務事業委託といたしまして、158万7,090円、環境ワークショップの開催の経費でございます。使用料及び賃借料といたしまして、超小型EVレンタル料180万4,303円を支出しております。

1ページおめくりください。0201、ハンター育成事業272万1,600円につきましては、新たなハンター発掘に伴う事業として、参加体験型狩猟イベント、ドローン操縦体験研修会、広域防護柵修繕講習会を実施いたしました。

続いて、項2清掃費、目1塵芥処理費をお願いいたします。支出済額1億2,961万7,461円、不用額1,021万8,539円でございます。塵芥処理費は、ごみ減量推進事業や廃棄物収集運搬事業と、東部清掃組合に係る経費が主なものでございます。

節19、負担金補助及び交付金の中におきまして、足柄東部清掃組合にですね、7,965万5,000円を、ごみ処理に係る経費として支出しているところでございます。0103、ごみ減量推進事業の主なものといたしましては、19、負担金補助及び交付金といたしまして、リサイクル活動団体等にですね、廃品回収に係る奨励金を支出しているところでございます。次の0104、廃棄物収集運搬委託事業の4,137万6,216円は、可燃ごみ、缶、瓶、ペットボトル、プラスチック、古紙等ですね、収集運搬に係る経費でございます。

次に目2、し尿処理費をお願いいたします。支出済額641万5,394円、不用額269万606円です。次のページをお願いいたします。主な経費といたしまして、くみ取りに係る経費として、し尿処理委託料94万8,510円、足柄上衛生組合に係る負担金といたしまして、532万9,000円を支出しているところでございます。以上でございます。

参事兼観光経済課長

続きまして、款5農林水産業費、項1農業費、目1農業委員会費をお願いいたします。予算現額246万4,258円、支出済額237万3,527円、残額9万731円です。

右側、備考欄をごらんください。1、農業委員会の運営等に関する経費の主な支出につきましては、0101、一般事務費では、節、報酬、農業委員会8名分の報酬となっております。農業委員さんの任期につきましては、平成29年7月20日から平成32年7月19日までとなっております。続きまして、0102、国有農地管理事務取扱事業につきましては、国有農地17筆 5,413平米の管理事務経費となっております。続きまして、0103、農業者年金業務につきましては、農業者年金加入者6名に係る事務経費となっております。

1枚おめくりください。118ページ、119ページになります。中段になってございますが、農業振興対策費に対する経費となっております。主な支出につきましては、0102、施設管理経費は、農道や農業用水路の維持管理経費となっております。0103、中山間地域等農業活性化支援事業につきましては、1ページおめくりいただきまして120ページ、121ページをごらんいただきたいと思います。最上段、中山間地域等農業活性化支援事業補助金は、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正するための支援事業補助金で、松田町では中央集落が対象となっております。対象面積につきましては、8万4,698平米となっております。

1枚おめくりください。120ページ、121ページになります。備考欄0104、経営所得安定対策事業につきましては、こちらの事業は減反に参加する農家12軒に対し、農作物の販売価格が生産コストを下回った場合、その差額を補填する制度の事務費として交付されています。なお、この事業は平成29年度をもって事業が終了しております。0105、里地里山保全・再生事業は、地域で山や農地

など自然環境を維持管理していくための補助金となっております。現在、寄宇津茂地区1万6,733平米が補助対象として指定されており、里地・里山の保全に努めていただいております。

続きまして、目4、自然休養村管理費になります。予算現額3,916万1,280円、支出済額は3,635万2,230円、残額は280万9,050円になります。主な減の要因につきましては、平成30年1月から、寄七つ星ドッグランが指定管理者へ移行したことによるスタッフ賃金の減、Yadoriki Healing Village事業の執行委託料の執行残などによるものでございます。

右側、備考欄をごらんください。0102、自然休養村管理センター施設管理費、下段のですね、14使用料及び賃借料、施設用地借地料でございます。面積2,159平米、地権者5名となっております。

15、工事請負費、施設改修工事では、管理センターの屋根、西側破風の及びベランダ支柱の根巻き部分の改修、並びに2階給栓改修を行ったものが主なものでございます。

続きまして、0103、ふれあい農園施設管理経費です。1ページおめくりください。122、123ページになります。備考欄14、使用料及び賃借料、ふれあい農園賃借料になります。面積は1万3,951平米、地権者の方は17名となっております。

続きまして、0104、みやま運動広場施設管理経費につきましては、11需用費、修繕料では、みやま運動広場の階段修繕、並びに公衆トイレの修繕を実施してございます。14、使用料及び賃借料では、みやま運動広場借地料といたしまして、20名の方から約1万1,000平米の土地を借地しています。

0105、寄ロウバイ園施設管理経費につきましては、ロウバイ園開催経費といたしまして、7、賃金では、駐車場の管理と料金徴収業務のお願いしております賃金でございます。13、委託料では、ロウバイまつり委託料のほうを支出してございます。15、工事請負費では、工事請負費、宇津茂管理休憩施設、トイレ洋式化改修工事につきましては、ロウバイ園にありますトイレの女性用の便器2器を洋式化を実施いたしております。ちなみに平成29年度ロウバイまつりを1月13日から2月18日までの35日間開催したところ、1万9,697の方に御

来園をしていただいております。

続きまして02、ふれあい農林体験施設管理に要する経費につきましては、その中の一般管理経費につきましては、寄七つ星ドッグラン運営経費となっております。主な支出といたしましては、7、賃金、臨時雇用賃金6名分です。先ほども申しあげましたとおり、平成30年1月1日より指定管理者に移行したことから、12月分までの支出分となっております。

1枚おめくり願います。124、125ページになります。備考欄をごらんください。14の使用料及び賃借料は、施設用地借地料といたしまして、面積は1万1,159平米、地権者10名分となっております。

続きまして、04、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に要する経費として、Yadoriki Healing Village運営事業といたしまして、管理運営委託の内訳といたしましては、商品開発事業といたしまして、寄茶ブランド構築のためのプロジェクトを立ち上げております。寄生まれの七色蕎麦のプロジェクト、それから民泊に向けた研修会ということで、寄中学校アリーナで3回ほど開催をさせていただいております。そのほかに寄の里の味のアーカイブということで、情報発信のため1,000部の情報誌を印刷をさせていただいております。なお、あわせてドッグランの指定管理委託料として150万円を支出しております。続きましてYadoriki Healing Village事業推進支援委託料につきましては、組織運営強化を目的といたしまして、Yadoriki Healing Village推進協議会を1回、みやまの里活用ワークショップを7回、農業体験プログラムを3回、既存イベント連携の向上プロジェクトとして、ロウバイ園おさんぽツアーを開催し、12名の方に御参加をしていただいております。そのほかに寄七つ星ドッグランのロゴマークの策定等などを実施をいたしております。

続きまして18備品購入費では、寄七つ星ドッグラン用の野外時計やイベントテント、またカフェ用天井扇、そのほかにロウバイ園用の拡声器などを購入をさせていただいております。

続きまして項の2 林業費、目1 林業振興費になります。予算現額計811万3,000円、支出済額756万1,270円、残額55万1,730円です。右側備考欄をごらんください。林業振興に要する経費といたしまして、0102水源の森林づくり事業

では、川音川流域を除く水源の森林エリア内での私有林整備に対する補助事業として、19負担金補助及び交付金で、水源の森林づくり協力協約推進事業補助金を支出してございます。この補助金は、森林整備を実施した者に対し、森林組合を通じて補助をするものです。平成29年度では5.38ヘクタールの森林整備と、100メートルの作業路整備を行ってございます。

次のページをお開きください。126、127ページになります。備考欄0103、流域水源林整備事業。こちらのほうの地域水源林整備委託につきましては、森林整備委託の策定1.2ヘクタールと、私有林整備3.04ヘクタールを実施してございます。

続きまして目の2林道費は、予算現額93万円、支出済額90万7,200円、残額2万2,800円です。01林道施設管理費に要する経費として、0101施設管理経費では、13委託料で、町が管理する最明寺林道ほか2路線ののり面草刈り及び側溝清掃を執行してございます。

続きまして目の2商工振興費をお願いいたします。予算現額計2,386万3,655円、支出済額2,150万2,659円、残額は236万996円です。主な残の理由といたしましては、町勤労者住宅利子補助金、まつだ乾杯条例推進委託料、中小企業補償補助金、空き家店舗対策事業補助金などの執行残によるものでございます。備考欄0101一般事務経費では、19負担金補助及び交付金の中の2番目、町中小企業退職金共済制度奨励補助金につきましては、この退職金共済に新たに加入した場合、5年間にわたり1人当たり1カ月5,000円を基本に補助するもので、平成29年度は27事業所、155人の方の利用がございました。続きまして小規模事業経営改善資金利子補助金につきましては、15事業所での御利用をいただいております。

1枚おめくりください。128、129ページになります。備考欄をごらんください。0102勤労者福祉事業につきましては、19負担金補助及び交付金といたしまして、町勤労者住宅利子補助金のほうを支出してございます。こちらのほうにつきましては、町内に自己の居住する住宅を新築、購入、増改築した場合、金融機関から借り入れた場合の利子の一部を補助する制度で、49名の方が御利用をいただいております。

続きまして0103商工振興対策振興事業といたしまして、13委託料につきましては、まつだ産業まつり委託料、こちらのほう。続きましてまつだ乾杯条例推進のための事業費といたしまして、まつだ乾杯条例推進協議会のほうの補助金として支出をしてございます。委託をしてございますが、こちらのほうにつきましてはですね、観光まつり、産業まつり等で啓発並びにのぼり、チラシ等をですね、つくらせていただいた経費となっております。

続きまして備考欄19負担金補助及び交付金では、7行目の商工振興商品券発行事業では、10%のプレミアムをつけて、松田わくわくお買い物券3万3,000円分の発行を行いまして、商店街の商工振興に努めてまいりました。続きまして0104コスモス館運営事業では、買い物弱者対策や農と商の連携を図るため、地産地消の会の運営をしているものでございます。

続きまして項の2、観光費、目1観光振興費でございます。目1観光振興費になります。予算現額計3,021万4,000円、支出済額2,850万664円、残額171万3,336円です。主な理由といたしましては、単独で見えておりました松田ブランド事業委託料の当初予算100万円を執行せずにはですね、YHV管理運営委託費の中であわせて執行させていただいたことによります減となっております。右側備考欄をごらんください。0101フェスティバル事業としまして、13委託料、フェスティバル事業委託費といたしまして、最明寺史跡公園観光宣伝事業委託、並びにきらきらフェスタ、桜まつりの委託となっております。続きまして0102一般事務経費といたしまして、11需用費の修繕料につきましては、宮地山ハイキングコース並びに中津川宇津茂公衆便所等の修繕を行ったものでございます。

1ページおめくりください。0103観光宣伝事業費では、失礼いたしました。19負担金補助及び交付金の町観光協会補助金につきましては、1,213万6,000円のうち、人件費といたしまして842万4,145円、社会保険料等といたしまして96万5,855円、事業費といたしまして若葉まつりに80万円、観光まつりに194万6,000円を補填したものでございます。

続きまして、目2公園管理費でございます。予算現額計5,333万8,000円、支出済額4,856万4,418円、残額は477万3,582円となっておりますが、こちらの

ほうにつきましては、公園清掃委託、西平畑公園駐車場管理委託、ふるさと鉄道管理委託等の執行残となっております。続きまして、備考欄0101公園管理事務経費といたしましては、最明寺史跡公園、西平畑公園を含む11公園と8つの児童公園の管理経費となっております。11修繕料では宮下児童公園の遊具修繕、並びに同じく宮下児童公園になりますが、トイレ塗装工事、川音川パークゴルフ場の芝張りかえ修繕などを実施させていただいております。

1枚おめくりください。132、133ページになります。備考欄、公園清掃委託料につきましては、沢尻、湯の沢、茶屋自治会への委託分と、シルバー人材センターに委託している公園清掃委託料の支出になってございます。続きまして備考欄中段、0102西平畑公園管理費の主な支出といたしましては、13委託料の西平畑公園駐車場管理委託になります。こちらのほうにつきましては、土・日・祝日とイベント期間160日間を平成29年度で委託を行ってございます。続きまして、ふるさと鉄道運行委託につきましては、運行日数は81日ということになってございます。なお皆様御存じのとおり、台風20号、21号によりまして、のり面が崩落したことによりまして、20日間の運休となっております。

それでは1枚おめくりください。134、135ページになります。備考欄をごらんください。15工事請負費では、ふるさと鉄道転車台修繕工事につきましては、平成7年に整備しましたふるさと鉄道の転車台が、経年劣化によりさびや鉄部分がすり減ったことにより、作動不良を起こすようになったための修繕を行いました。ふるさと鉄道のり面復旧工事につきましては、先ほど御説明させていただいたように、台風21、22号の影響により、ふるさと鉄道のり面が崩壊し、軌道敷内に多量の土砂が流出したための対策を行ったものでございます。続きまして0103ハーブガーデン管理費の主な支出につきましては、13委託料、松田山ハーブガーデンパートナーズへの指定管理委託料と、14使用料及び賃借料で、ハーブ園3,667平米を3名の地権者から借地しております施設用地借地料になります。続きまして0104子どもの館管理運営費でございます。子どもの館を運営するための臨時雇用賃金6名分や、施設の維持にかかわる経費でございます。平成29年度では268日間開館し、4万593名の方に来館をしていただいております。次に0105自然館管理運営費でございます。この経費は自然館を運営するた

めの人件費で、自然館館長報酬1名分と臨時雇用賃金5名分の人件費や施設の維持管理費でございます。平成29年度は268日間開館し、来場者は1万6,299人となっております。

1枚おめくりください。136、137ページになります。0201児童遊園地管理経費でございます。8カ所の児童遊園地に係る維持管理経費となっております。説明につきましては以上でございます。

議 長 まちづくり課長、簡潔で結構でございますから。

まちづくり課長 それでは簡潔に説明させていただきます。款の7土木費でございます。予算現額7億9,911万9,000円に対しまして、支出済額4億2,581万2,270円、明許繰越費2億68万7,360円、不用額1億7,261万9,370円でございます。

項、目に沿って説明をさせていただきます。項の1土木管理費、目の1土木総務費です。内容といたしましては、職員人件費に要する費用でございます。02、下段のほうです、土木総務全般に要する費用といたしまして1,129万3,964円を支出しております。

主な事業といたしましては、次のページをお願いいたします。138ページ、139ページです。13委託料、道路台帳補正業務でございます。新設道路や拡幅工事を実施した25路線、28カ所を道路台帳を補正しております。下段です。0203地籍調査事業でございます。委託料といたしまして仲町自治会、河内自治会の4.6ヘクタールを境界立ち会いを実施し、地籍図及び地籍簿を作成いたしました。次にですね、最下段になります。道路橋梁費でございます。621万4,015円の支出でございます。

主なものといたしましては次のページをお願いいたします。140ページ、141ページ、備考欄上段でございます。需用費、光熱水費は道路照明灯の電気代を支出させていただいております。その下段、負担金及び交付金でございます。十文字橋耐震設計負担金として213万7,500円を支出しております。続きまして中段、目の2道路維持費でございます。3,500万99円の支出でございます。需用費修繕料では、町道の小規模修繕として24件、198万8,820円を支出しております。委託料では町道28路線分の草刈り等を実施しております。続きまして、その下段になります。道路補修事業でございます。工事請負費といたしまして、

生活道路補修工事から町道寄11号線舗装工事までの8事業、24件につきまして、町道の舗装補修や側溝補修、ライン、路側帯のグリーンベルトなどを実施しております。なお不用額につきましては、落札差金によるものでございます。

最下段をお願いいたします。目の3道路新設改良費でございます。6,619万9,318円の支出でございます。主な事業といたしましては、新設道路や狹隘道路の整備を目的とした道路改良工事を実施いたしました。13委託料では道路用地登記簿作成業務委託料といたしまして、用地取得や土地の交換、登記書類などの作成いたしました。25路線、28件分として支出をしております。

次のページをお願いいたします。142ページ、143ページになります。最上段、松田庶子線道路詳細設計委託料は、酒匂川左岸堤防道路の城山地区から山北境までの道路事業において、河川占用協議に必要な調査や測量を行いました。町道19号線町屋踏切の概略設計委託料といたしましては、昨年度から行いまして今年度も実施しておりますJRに対する詳細協議に必要な図面等を制作しております。

続きまして工事請負費では道路後退用地整備事業から、昨日視察で見ていただきました店屋場地内の町道19-6号線道路改良工事までの5事業につきまして、3,222万9,064円を執行いたしました。狹隘道路の拡幅や新設道路を整備し、利用者の利便性の向上や通行の安全性を確保いたしました。

その下段、公有財産購入費では、狹隘道路整備や道路新設改良事業に伴いまして、用地買収を2路線6件を1,099万4,624円を支出しております。また補償補填及び賠償金につきましても、同様な理由でございます。3件、1,070万4,300円を支出しております。なお不用額につきましては、委託料、工事請負費につきましては落札差金、また公有財産購入費は新設道路の整備に伴い用地取得を目指してまいりましたが、一部地権者からの同意が得られず、現在もなお交渉しておりますが、内容を見直して道路の工事の進捗を図ったためのものでございます。

次に中段です。橋梁維持費でございます。備考欄をお願いいたします。委託料、橋梁長寿命化に伴う詳細設計委託料といたしまして、虫沢川にかかる長寿橋の耐震修繕工事設計を実施いたしました。また下段、橋梁定期点検委託料と

いたしまして、15橋の点検をいたしました。工事請負費では田代橋及び大寺橋の橋梁補修及び耐震補強を実施いたしました。繰越明許費の2,615万5,360円は引き続き大寺橋の修繕工事を実施いたしますが、河川の出水期における施工ができないため、繰り越しをさせていただきます、今年度の渇水期に工事施工を考えております。

続きまして項の3河川費です。目の1河川総務費。主なものといたしまして河川・水路自然浄化対策事業といたしまして、昨日ごらんいただきました河土川の整備工事を4,804万5,960円で執行いたしました。

次に最下段、都市計画費でございます。都市計画総務費の支出、主なものでございますが、次のページをお願いいたします。144、145ページでございます。備考欄、委託料。都市計画基礎調査委託料でございます。この調査はおおむね5年ごとに都市計画区域内の人口、産業、土地利用の状況などを調べ、次の線引き見直しのための基礎資料とするものでございます。続きまして負担金及び交付金でございます。22万8,000円で、不用額が223万6,000円となっております。この不用額の原因といたしましては、木造住宅耐震改修費補助、生け垣推奨補助、危険ブロック塀等の撤去補助金において、申請がなかったため不用額が生じました。この状況を踏まえまして、制度の活用、推進等を目的として、今年度も職員による戸別訪問を実施しているところでございます。

続きまして中段です。目の2都市整備事業費です。915万4,039円の支出となります。備考欄をお願いいたします。まちづくり構想推進事業では、主に委託料、新松田駅周辺まちづくり基本構想策定委託料といたしまして、平成28年から30年までの3カ年継続事業として、29年度分として支出をいたしました。基本構想策定に向けて、まちづくり協議会、各部会の運営支援、県や県警本部、鉄道事業者との協議資料の作成を行いました。なお、不用額1億4,146万961円の主なものにつきましては、南口駅前広場事業に伴う用地買収費、物件補償費であり、権利者との交渉を重ねてまいりましたが、残念ながら契約に至らなかったためでございます。

次に下段、下水道費です。下水道事業特別会計への繰出金でございます。説明は以上です。

総務課長 最下段になります住宅費になります。予算現額1億7,710万3,000円、支出済額245万3,704円でございます。繰越明許費として1億7,453万2,000円が繰り越されております。

1枚おめくりください。目の1住宅建設費でございます。繰り越しの1億7,453万2,000円につきましては、籠場住宅の完成後の引き渡し、購入費用になりますけれども、この引き渡しが平成30年10月末を予定しておりますので、そのための費用でございます。そのほか主なものといたしましては、13委託料、住宅整備手法検討支援業務委託料として、244万9,000円を支出してございます。PFI事業に係る実施要領や審査基準、契約作成などの支援を委託したものでございます。

続きまして款の8消防費、項の1消防費、目の1常備消防費でございます。予算現額1億6,203万1,000円、支出済額1億6,128万5,417円でございます。常備消防に要する経費といたしましては、小田原市消防に交付いたします広域消防に係る人件費等の事務経費の負担金、1億6,128万5,417円が主なものでございます。

続きまして目の2非常備消防費、予算現額2,160万3,290円、支出済額2,054万1,492円でございます。この非常備消防に要する経費の主なものといたしましては、消防団運営事業といたしまして、1報酬、消防団員報酬127名分の報酬として、804万500円を支出してございます。節の8報償費でございます。報償費につきましては、退職消防団員報償金といたしまして、7名分の退職金について消防団員減災基金からの歳入額と合わせ、同額の329万円を支出してございます。

次の148、149ページをお願いいたします。目の3消防施設費でございます。予算現額652万4,000円、支出済額628万8,054円でございます。主な支出につきましては、消防団の詰所、消防自動車、消火栓の維持管理にかかる経費でございます。0101施設管理経費においては、消防団各分団詰所等の施設の管理経費を支出してございます。0102庁用車管理経費では、各分団の消防車に係る管理経費でございます。0103消防水利整備事業といたしまして、節の15工事請負費につきましては、中里地区内の防火水槽周辺整備工事に28万800円を支出して

ございます。節の19負担金補助及び交付金につきましては、27基分、1基当たり5,000円になりますが、消火栓維持管理負担金として、上水道事業会計と寄簡易水道事業特別会計に支出しているものでございます。

続いて目の4災害対策費でございます。予算現額5,414万8,000円、支出済額4,675万975円でございます。次のページをお願いいたします。この目は自主防災会に対する育成強化のための経費と、同報無線や防災行政無線の維持管理経費を支出をしております、主な支出といたしましては、13委託料の土砂災害ハザードマップ作成委託料、604万8,000円でございます。7地区に分けて、各1,000部ずつ7,000部を印刷したものでございます。0104防災資機材等整備事業の防災備品購入につきましては、非常食として5,000食、飲料水1.5リットルのお水を1,500本購入したものでございます。0105防災無線管理事業の委託料、同報無線の維持管理委託として224万3,484円を支出しております。

153ページをお願いいたします。0106施設整備経費、節15工事請負費でございます。防災拠点、避難所太陽光発電設備整備工事2,473万6,320円、並びに太陽光発電売電用施設整備工事192万2,403円につきましては、町内にあります分団詰所、または幼稚園、集会施設、延べ11カ所に太陽光発電設備をのせた経費でございます。以上でございます。

教 育 課 長 次に153ページ中段の教育費、教育総務費になります。目教育委員会費でございます。予算現額93万2,000円、支出済額85万154円でございます。教育委員にかかわる経費でございます。主な支出といたしましては、教育委員の報酬4名分のものでございます。

次に目2事務局費でございます。予算現額3億2,630万3,000円、支出済額3億1,398万7,573円。主な支出としましては、01職員人件費に要する経費といたしまして、事務局職員、寄小学校栄養士、松田・寄幼稚園の職員まで、合計24名分の人件費でございます。

次のページ、155ページをお願いします。中段より少し下に、02幼稚園・学校教育活動に関する経費では、教育委員会事務局及び学校保健にかかわる経費になります。この中の1番、報酬。幼稚園バス運転手報酬につきましては、松田幼稚園1名に係る運転手の報酬になっております。それから下段の7番、賃

金、臨時雇用賃金につきましては、寄幼稚園運転手1名の賃金になります。

次のページ157ページをお開きください。13委託料の職員健康診断委託は、事務局並びに学校、幼稚園に従事する学習支援員や幼稚園支援教諭ほか33名分の健康診断料でございます。その下の教職員健康診断委託は、42名分の町立学校教職員の健康診断委託料でございます。中段から少し下の19負担金及び交付金では、給食費保護者負担軽減措置補助金といたしまして、783名分、延べ8,513名分は、毎月保護者の負担に対しまして、小・中学校が950円、幼稚園が200円の補助をし、年間11カ月といたしました。0202施設管理経費の主な支出といたしましては、13委託料、町立小・中学校エアコン設置工事設計委託料でございます。

次のページ、159ページをお願いします。最上段、15工事請負費といたしまして、寄小学校の教室7台分、松田中学校の教室11台分のエアコン設置工事を行ったものでございます。補助率3分の1の学校施設環境改善交付金を受けて実施したものでございます。0204学校警備員配置整備事業では、10名分の方を直接雇用し、幼稚園、小学校、中学校にそれぞれ1名ずつのローテーションにより配置いたしました。次に中段より少し下、0207英語教育推進事業は、外国人講師の報酬2名分が主なものでございまして、各幼稚園、小・中学校、適応指導教室の年間205回の授業を行いました。次の0209教育施設整備事業といたしまして、3,000万円を基金に積み立てました。平成29年度で3,000万円を積み立てをいたしましたので、基金残高は積立元金は約2億7,000万円になりました。

次のページ、161ページをお願いします。0211教育施設電算管理経費では、教育施設の事務及び教育活動に要する電算機器の整備、管理ほかでございます。町立小・中学校のパソコン教室のサーバー、パソコンの賃貸借にかかわる経費でございます。次の校務支援システムは、小・中学校の教職員が校務を行う上で必要なシステムの賃貸借にかかわる経費でございます。中段から少し上の0212学校ICT環境整備事業は、小学校5年生から中学校3年生に配備したタブレットほか、機器の維持管理経費や、授業を効果的にサポートするICT支援員の配置にかかわる経費でございます。下段の0215土曜日の教育活動支援事

業、いわゆる松田町ではまつだ寺子屋事業でございます。子供の居場所づくりとして、小・中学校が土曜日等の休日に地域の方の協力によりさまざまなプログラムを実施し、子供たちにとってより豊かな教育活動ができるように支援するための経費でございます。平成29年度の実績は、175日間、24講座、延べ876人が参加いたしました。

次のページ163ページをお願いします。中学校のプール、13委託料、プール管理経費の委託料につきましては、夏休み期間中、一般開放するための管理業務委託料でございます。42日間開場いたしまして、松田中学校、寄中学校合わせて1,378人の利用がありました。昨年度と比較しますと22人の減でありました。

次に項2小学校費、目1寄小学校費になります。予算現額1,244万5,000円、支出済額1,150万6,327円であります。01学校運営に要する経費につきましては、主な支出といたしまして7賃金、用務員1名分でございます。また校医報償は内科、歯科、耳鼻科、眼科、薬剤師が対象となります。

次のページ、165ページをお願いいたします。13委託料につきましては、学校運営管理上に必要な法律、条例に基づき実施する施設に対する経費でございます。受水槽高架水槽清掃委託や、消防設備保守点検、浄化槽維持管理清掃委託などを実施しております。また、施設を管理していく上で必要な警備委託、清掃委託などを実施しております。

165ページの中段、2教育振興事務に要する経費でございます。講師や地域協力者の指導、助言等によって研究内容の充実と教育活動の深化、発展を図ることを目的とした経費でございます。具体的には講師謝礼等でございます。下段20扶助費につきましては、要保護及び準要保護児童就学援助費になります。経済的な理由により就学が困難になった学齢児童の保護者に対し、就学援助を行ったものでございます。2名2世帯分でございます。次の03給食管理に要する経費といたしまして、主なものは次のページ、167ページをお願いいたします。7賃金については、給食作業員5名分の賃金でございます。1日3.5人体制で実施しております。

次に目2松田小学校費です。予算現額4,342万円、支出済額4,096万9,025円

でございます。01学校運営に関する経費の主な支出としましては、賃金、用務員の1名分でございます。

次のページ169ページをお願いいたします。中段の0102学習支援事業につきましては、主に7賃金で、学習支援員5名、介助員6名、計11名分になります。学習支援員につきましては、通常学級でも学習支援が必要な児童・生徒の支援でございます。また介助員につきましては、障害のある児童・生徒の介助を行うものでございます。勤務体制につきましては、学習支援員は1日3名の勤務体制で実施しまして、介助員は1日同じく3名で実施いたしました。下段の0104施設整備事業、13委託料につきましては、校舎耐力度診断委託料を実施しました。また15工事請負費につきましては、高圧開閉機ケーブル更新工事を行いました。内容といたしましては、経年劣化による停電のおそれがあったため改修工事を行い、引き続き安全な電気の供給を行うことができました。

次のページ、171ページをお願いいたします。上段20扶助費につきましては就学援助でございます。42名、31世帯分でございます。続きまして中段より少し上の給食に関する経費でございます。賃金で給食作業員7名分でございます。1日4.5人体制で実施しました。給食回数を年間184日で実施いたしました。

同じページ、項中学校費、目寄中学校費でございます。予算現額1,172万6,000円、支出済額988万9,549円でございます。次のページをごらんください。173ページをお願いします。下段の0103学習支援員配置事業につきましては、1名分の学習支援員に支出したものでございます。小規模校のため、専門性のある県費負担教職員の配置基準により、教科によって不足しておりました。これを町費の学習支援員に充てたものでございます。

次のページ、175ページをお開きください。次に目2、松田中学校費でございます。予算現額4,285万3,200円、支出済額3,734万6,876円でございます。13委託料につきましては、他の学校と同様に、学校的に必要なものなどについて委託を実施させていただきました。

次のページ、177ページをお願いします。中段の0103学習支援事業では、賃金、介助員4名、学習支援員3名、計7名分になります。勤務体制につきましては学習支援員が3名で、介助員は4名ということでやっております。その下

0104施設整備事業は、屋内運動場の防水工事といたしまして、3階サッシのシーリングの打ちかえほかを実施いたしました。最下段20扶助費につきましては就学援助費でございます。29名27世帯分でございます。

次のページ、179ページをお願いします。03給食管理に要する経費でございます。主な支出としましては7賃金、給食作業員6名分の賃金でございます。1日4.5人の体制で実施しました。給食回数を年間175日で実施いたしました。

次に項幼稚園費、目1松田幼稚園費でございます。予算現額は1,999万1,000円、支出済額は1,812万4,385円でございます。01管理運営に関する経費でございますが、主な支出としましては園長の報酬でございます。また、7の賃金2名分につきましては支援教諭の賃金になります。なお、松田幼稚園の平成29年度の在園園児数は95名でございます。年少クラス1クラス、年中クラス2クラス、年長クラス2クラス、計5クラスでございます。幼稚園の運営につきましては園長以下副園長、教諭、支援教諭、運転手、警備員でございます。主な支出は園長の報酬と園医の報償でございます。

次のページ181ページをお願いいたします。02給食管理に関する経費につきましては、183ページをごらんください、お開きください。13委託料としまして、給食栄養士・調理委託料でございます。栄養士と調理を民間委託により実施いたしました。幼稚園につきましても安全で栄養のバランスのとれた給食を供給するため、自校方式で実施しております。

次に目2寄幼稚園費でございます。予算現額449万5,000円、支出済額368万7,670円でございます。寄幼稚園の平成29年度の在園児は8名でございます。年少1クラス、年中1クラス、年長1クラス、計3クラスでございます。運営につきましては、園長は松田幼稚園長と兼務をしております。園長以下は副園長、教諭、支援教諭、運転手、警備員でございます。01の管理運営に関する主な経費といたしましては、賃金、臨時雇用賃金として、幼稚園教諭1名分でございます。

次に185ページをお願いします。項5社会教育費、目1社会教育総務費になります。予算現額324万6,000円、支出済額270万6,630円でございます。0101社会教育推進事業の主な支出でございますが、社会教育委員14名分の報酬と事務

局におります社会教育指導員1名分の報酬でございます。

次に同じページの下段、目2青少年教育費でございます。予算現額206万6,000円、支出済額164万3,062円でございます。01青少年育成に要する経費の主な支出としましては、19負担金補助及び交付金。次のページ、187ページをお願いします。最上段の中学生交流洋上体験研修事業負担金になります。1市4町1村の中学生が参加した事業でございます。次に、0102青少年教育推進事業につきましては、青少年問題協議委員6名及び青少年指導員14名の報酬でございます。

次に中段、目3児童館費でございます。予算現額419万5,000円、支出済額386万3,814円でございます。支出の増額は萱沼児童館の解体工事、河内児童センターの耐震補強工事を実施したものでございます。

次に同じページの下段、目4公民館費でございます。予算現額1,983万7,570円、支出済額1,634万1,069円でございます。0102管理経費の主な支出につきましては、13委託料の地域集会施設の指定管理委託料となります。

次のページ、189ページをお願いします。15工事請負費、地域集会施設耐震補強工事といたしまして、3つの地域集会施設の耐震補強工事を行いました。城山、田代、宮地を実施いたしました。また萱沼地域集会施設の接道擁壁工事の実施も行ったものでございました。

次に目5図書館費になります。予算現額1,092万6,000円、支出済額1,043万45円。01の図書館の運営及び維持管理に要する経費の主な支出は、7賃金の賃金6名分でございます。6人の登録で1日2人体制で実施しております。13委託料の図書館用パソコン保守管理費は、図書館検索システムの保守管理に係る経費でございます。

続きまして同じページの下段、目6の文化財費でございます。予算現額164万3,000円、支出済額148万5,668円でございます。文化財管理に要する経費の主な支出としましては、文化財保護委員5名の報酬でございます。

次のページ、191ページをお願いいたします。19負担金及び交付金105万円では、寄祭囃子保存会、大名行列保存会に対しての補助金が主な支出なものでございます。

次に同じページ、項 6 保健体育費、目 1 保健体育総務費です。予算現額 1,445万3,397円、支出済額1,421万6,772円でございます。01保健体育事業及び維持管理に要する経費の主な支出としましては、0102スポーツ振興推進事業のうち、スポーツ推進委員10名分の報酬でございます。

次のページ、193ページをお願いします。最上段の19負担金補助及び交付金の町体育協会補助金では、町から委託しております町民親睦の各種スポーツ大会などに対しまして交付をしております。02体育施設管理に要する経費では、13委託料、健楽ふれあい広場管理委託料と、酒匂川町民親水広場の維持管理料が主な支出でございます。説明につきましては以上でございます。

政策推進課長 それでは10款公債費でございます。0101元金でございます。償還金利子及び割引料といたしまして、長期の長期債元金126本分でございます。利子につきましては長期の際の利子ということで、こちらのほう125本の平均償還利率につきましては、0.91%というふうな形になってございます。予備費につきましては、677万8,795円をですね、充用いたしまして9件分を充用したところでございます。

194ページ、195ページになります。歳出の支出済額につきましては、42億7,991万8,938円でございます。繰越明許費につきましては2億1,868万5,360円でございます。不用額につきましては3億6,240万8,702円でございます。

そのほかですね、387ページにつきましては、財産に関する調書を添付させていただきました。そしてですね、409ページにおきましては平成29年度の決算に係る主要な施策の成果及び実績報告書ということで掲載をさせていただきますので、後ほど御高覧のほうをお願いしたいと思います。以上です。

議 長 以上で担当課長全ての説明が終了いたしました。これで暫時休憩といたします。休憩中に昼食をとっていただき、午後は1時30分から再開をいたします。御苦労さまでした。 (12時02分)